

# LC と GC の基礎ウェビナー

— PART 3 —



## 開催概要

| 主催 |

アジレント・テクノロジー株式会社  
林純薬工業株式会社

| 日時 |

2024年4月19日(金) PART 3  
10:00 - 11:00

| 会場・定員 |

オンライン 500名

| プログラム |

右記の通り

| 参加費 |

無料

| 申し込み方法 |

アジレントウェブページから



<https://aglt.co/2now>

問合せ先:

アジレント・テクノロジー株式会社  
セミナー事務局  
電話: 0120-477-111  
e-mail: [lsc\\_a\\_agilent@agilent.com](mailto:lsc_a_agilent@agilent.com)

林純薬工業株式会社

試薬化成品部分分析用標準品・  
受託合成グループ  
e-mail: [mpd.ml@hpc-j.co.jp](mailto:mpd.ml@hpc-j.co.jp)

クロマトグラフィーの基礎を学びたい方 必見です!

- GC はよくわかるけれど LC は苦手
- LC を使ってきたけれど GC は初心者
- LC と GC の原理の違いを知りたい方

などを対象に基礎をわかりやすくお話しします。

「いまさら聞けない」が聞けるウェビナーです。

今回は LC と GC の基礎シリーズの PART 3 になります。PART 1 と PART 2 に参加していても理解できる内容になっています。PART 1 と PART 2 にご興味ある方はオンデマンド版をご覧ください。

みなさまのご参加をお待ちしております。

10:00 - 10:05	ご挨拶
10:05 - 10:10	<b>GC、LC のよくあるご質問と最新技術の取り入れ方</b> GC ではキャピラリーカラムを用いるため注入法に関する質問がよくあります。LC では分離モードが豊富なため、溶媒種やポンプの選び方に関する質問がよくあります。疑問を解決することで最新技術を取り入れやすくなります。 アジレント・テクノロジー株式会社 大塚 剛史、林 慶子
10:10 - 10:25	<b>LC の失敗しない分析の工夫と高速分析への応用</b> LC 分析の疑問にお答えしつつ、快適にルーチン分析を行うコツを紹介します。また、日々の分析を早く終わらせるため、高速高分離を実現する微粒子径充填剤は有効です。UHPLC がなくてもすぐに試せる方法を紹介いたします。 アジレント・テクノロジー株式会社 林 慶子
10:25 - 10:40	<b>GC のパックドカラムからキャピラリーカラムへのメソッド移行</b> パックドカラムとキャピラリーカラムでは分離が異なります。キャピラリーカラムが主流になる中、パックドカラムからキャピラリーカラムへメソッド以降する場合のコツやキャピラリーカラムのメリットを説明します。 アジレント・テクノロジー株式会社 大塚 剛史
10:40 - 10:50	質疑応答



PART 1 と PART 2 のオンデマンドは  
こちらから視聴いただけます

<https://aglt.co/PqIH>

# HPC/Agilent セミナーウィーク 2024 全プログラム

- ・参加登録いただくと、すべての講演を視聴いただけます。
- ・各講演の間には休憩時間が入ります。
- ・プログラムは予告なく変更になる場合があります。

時間	タイトル	演者情報 (部署・氏名)
<b>Day 1 : 4月16日 (火) 化成品・材料分析セミナー</b>		
13:30 - 13:40	ご挨拶	
13:40 - 14:40	<b>特別講演</b> カーボンニュートラル実現に貢献する高性能次世代電池の開発と将来	京都大学 大学院工学研究科 安部 武志 先生
14:50 - 15:20	カールフィッシャー水分測定	日本ハネウェル株式会社 斎藤 新之祐 様
15:30 - 16:10	電池材料の元素分析 ～リチウムイオン電池～ ハンドヘルド FTIR での材料の分析事例	アジレント・テクノロジー株式会社 株式会社エス・ティ・ジャパン 岸 靖之 様
16:20 - 16:50	耐性試験に用いる人工液の活用	林純薬工業株式会社
<b>Day 2 : 4月17日 (水) 食品分析セミナー</b>		
10:00 - 10:10	ご挨拶	
10:10 - 11:10	<b>特別講演</b> オフフレーバー分析の実際について	上田 泰人 先生
11:20 - 11:50	におい分析を始めるにあたって ～オフフレーバーワークフロー初級編～	アジレント・テクノロジー株式会社
12:00 - 12:30	オフフレーバーキットと使い方	林純薬工業株式会社
12:40 - 13:10	メタボローム解析技術を用いた食品中の機能性成分の一斉解析手法のご紹介	アジレント・テクノロジー株式会社
13:30 - 14:50	<b>特別講演</b> SFC-TOF MS の特性を生かした残留農薬分析 ～標準添加回収検量線による真値へのアプローチと SFC 特有のイオン化に関する考察～	株式会社食品検査・研究機構 安藤 孝 先生
15:00 - 15:50	MassHunter 最新機能を用いた残留農薬分析における データ解析の効率化と自動化	アジレント・テクノロジー株式会社
16:00 - 16:30	機器のトラブルシューティングを数日から数分に短縮する方法	アジレント・テクノロジー株式会社
16:30 - 16:50	残留農薬分析に使用する標準品、標準液の管理 トークセッション	林純薬工業株式会社
<b>Day 3 : 4月18日 (木) 水道水質・環境分析セミナー</b>		
10:00 - 10:10	ご挨拶	
10:10 - 11:30	<b>特別講演</b> 水道水質検査の基礎と応用 1 基礎編：告示法・通知法を理解するためのポイント	国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 小林 憲弘 先生
11:40 - 12:10	精確な濃度調製のために知っておきたい基本の基	林純薬工業株式会社
12:30 - 13:00	ICP-MS, ICP-OES の分析における自動化・省力化のご提案	アジレント・テクノロジー株式会社
13:10 - 14:30	<b>特別講演</b> 水道水質検査の基礎と応用 2 応用編：検査方法の最新情報と水質検査の将来予測	国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 小林 憲弘 先生
14:40 - 15:40	LC/MS の最先端 ～水道水質検査ワークフローの効率化と PFAS 分析の最前線～ GC/MS の最先端 ～代替キャリアの最新事情と MassHunter 最新機能による解析時間短縮のための新たな提案～	アジレント・テクノロジー株式会社 アジレント・テクノロジー株式会社
15:50 - 16:20	FTIR を用いた環境中のマイクロプラスチック定性分析	アジレント・テクノロジー株式会社
16:20 - 16:40	水道水質、環境分析に役立つ試薬のご紹介 トークセッション	林純薬工業株式会社
<b>Day 4 : 4月19日 (金) 午後 機器分析に役立つデータサイエンスウェビナー</b>		
13:00 - 13:05	ご挨拶	
13:05 - 14:10	<b>特別講演</b> 食・農データサイエンス： コーヒー香気成分の分析データ・化学構造処理によるデータ・マイニング	奈良先端科学技術大学院大学 金谷 重彦 先生
14:20 - 15:05	残留農薬分析のためのデータサイエンス活用事例紹介	林純薬工業株式会社
15:10 - 15:55	失敗しない多変量解析のための質量分析データ取得・解析のポイント	アジレント・テクノロジー株式会社

アジレント・テクノロジー株式会社

〒192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1  
TEL.0120-477-111

DE99694202

